

## 令和6年度 リーベルネットワーク全体研修会 報告書

1. 開催日時	令和6年6月28日(金) 10:00~12:00
2. 開催場所	岩戸山歴史文化交流館 いわいの郷
3. 参加人数	33事業所から61名の参加 内訳 <b>福祉関係</b> ・・・ゆうゆう、ジョブサポートそらいろ、八女作業所、悠、アプランケアサービス、陽だまりの里、よろず屋、蓮の実園、蓮の実団地、デュナミス、ワークスペース蓮、こころ、ほっぷ、八女総合療育館、八女てらす、夢と希望、HIROキッズ、つくし園、あおぞら、姫野病院居宅介護支援センター、年輪の園、プラムの小怪、ちくご作業所あいあい、わーよか、スタートラインたちばな、いろとりどり、すいれん、八女市障がい者基幹相談支援センター <b>その他</b> ・・・八女市社会福祉協議会、福岡県立筑後特別支援学校、八女市教育委員会、八女市役所福祉課
4. 内容	<b>① 令和5年度活動状況報告</b> ○八女市障がい者基幹相談支援センター相談対応報告 ・相談人数(実人数)は前年度より3名増で、318名。新規相談は89名(内児童:29名)で、前年度より12名増となっている。障害種別の割合は大人では精神障害、児童では発達障害が半数を占めており、割合は年々増加傾向にある。 ・令和5年度の特徴として、金銭管理に関する相談が増加している。例えば、障害年金の相談や申請支援、家計相談の中で日常生活自立支援事業へ繋いだり、債務整理の支援を行ったりしている。 他には、八女市外からの転入予定者の相談が増加している。保育所や小学生等の児童福祉サービス利用の相談、大人では実家のある八女市へ戻るケースの相談が増加している。転入後にスムーズな利用ができるよう支援を行っている。  ○活動状況報告 ・『研修部会』『アウトリーチサポートチーム』『権利擁護準備委員会』『相談ビスケット』『ペアレント・トレーニング』『ティーチャーズ・トレーニング』『おしゃべり箱』『れもんぐらす』『かたろい』の状況報告。

・最後に、福岡県主催の「障がい福祉サービス事業所等支援員研修」のパンフレットを配布し案内を行った。主に権利擁護の理解を深め、資質の向上を図ることが目的。興味関心のある方は各自で問い合わせをしていただく。

## ② 講演「対人援助における価値と倫理」

講師 広島文化学園大学 人間健康学部 スポーツ健康福祉学科  
教授 大塚 文 氏

対人援助の業務（ソーシャルワーク）において、日々「これでいいのだろうか？」など、思い悩むことや振り返る機会が多くあります。その際に、支援者一人一人の価値観や倫理観が問われてきます。現場には様々な職種や経歴の支援者がおり、福祉従事者として共通の価値観、倫理観を学ぶことで、権利擁護や虐待防止に繋がっていくと考え、今回の研修会を開催しました。

講師には広島文化学園大学人間健康学部スポーツ健康福祉学科教授大塚文氏をお迎えし、講演とグループワークを交えて『価値と倫理』『倫理綱領』『意思決定』等を考える機会となりました。

ソーシャルワークにおける価値とは「大切にしていること、信じていること」であり、倫理とは「価値を実現するために守ること、約束すること」。そして、ソーシャルワーク専門職としての価値実現のため考えていくものが、『倫理綱領』になります。倫理綱領とは、ソーシャルワークの根幹にある原理・倫理基準であり、人間の尊厳、人権、社会正義、集団的責任、多様性尊重などの根源的な価値を示すものです。この倫理綱領をソーシャルワークの基盤と認識して実践していくことが重要と学びました。

グループワークでは『倫理綱領』に基づきながらも、実践で葛藤が生じる例を幾つか話し合いました。『クライアントの利益の最優先』の例では、クライアントの希望する生活環境と家族の希望する生活環境に差異があるクライアントのケース。この場合、クライアントだけでなく家族の両方を大事に考えなければならない葛藤が生じ、解決方法をグループで考えていましたが、大塚先生より「解決できなくても緩和に向けて話し合ったり、一緒に考えたりして悩む姿勢が大事」ということでした。倫理綱領に基づく実践での葛藤を例にして、わかりやすく考えることができました。

福祉事業所から教育関係、行政まで 33 事業所 61 名の参加がありました。感想として「クライアントについての倫理的な再確認ができた」「自己決定や

倫理等多くの研修等でよく耳にすることがあるが、深掘りし、考える機会も少なかったのではと「とてもよかった」など、日々の業務や自身の考え方を振り返るきっかけになったとの声が多くありました。

研修会後には数年ぶりに懇親会を開催しました。初対面の方、懇親会のみ参加される方も多くおり、仕事やプライベートを語ったり、事業所紹介をしたりして参加者が楽しめて関係性が作られた場になりました。今後も定期的に懇親会を開催していきたいと思っています。